



婦人科腹腔鏡手術のお話



からだに優しい婦人科手術 ~痛みが少なく、回復が早い~

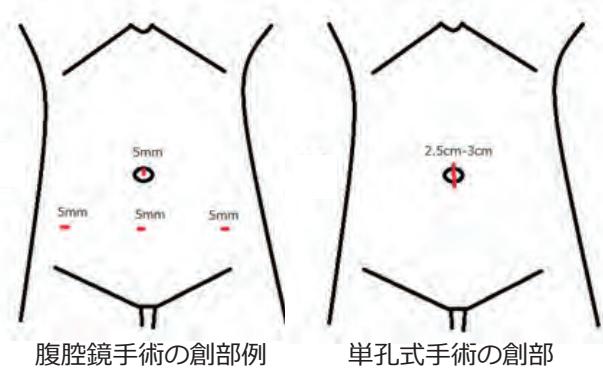
川崎幸病院
婦人科部長
長谷川 明俊 先生

- ・日本産婦人科学会専門医・指導医
- ・日本婦人科腫瘍専門医
- ・日本周産期・新生児医学会周産期（母体・胎児）専門医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
- ・日本内視鏡外科学会技術認定医
- ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医

子宮筋腫や子宮内膜症などの婦人科の病気の治療法には、傷が少なく手術後の回復が早い“からだに優しい手術”である腹腔鏡手術というものがあります。

腹腔鏡手術とは

右の図のように、おなかに小さな切開（10mm前後）をいれて5～12mmの筒を3～4本挿入し、筒を通して内視鏡カメラと手術器具をおなかの中に入れて、内視鏡の画像をテレビモニターで見ながら行う手術です。状況次第では臍（へそ）のくぼみにだけ切開を入れる手術（単孔手術）も可能です。



開腹手術と比べてのメリット

傷が小さいので痛みが楽で入院期間が短く、社会復帰が早い

手術の前日に入院し手術後3～4日目に退院できます。手術後2週間くらいすると軽い仕事ができるようになり、手術後4週間くらいすると手術前の状態に戻り、運動や旅行が可能になることが多いです。

腹腔鏡手術の対象となる病気

子宮筋腫／子宮内膜症／良性卵巣腫瘍／卵管の病気／
子宮外妊娠／初期の子宮体がん・子宮頸がん など

子宮筋腫などの良性疾患が主な適応ですが、子宮体がんや子宮頸がんなどの悪性腫瘍でも安全性、根治性が高い場合は内視鏡手術を検討します。

腹腔鏡手術は高度な技術を要する手術ですが、川崎幸病院婦人科では、婦人科腫瘍専門医と日本産科婦人科内視鏡学会技術認定の資格を持つ経験豊富な医師を中心に、安全な腹腔鏡手術を行っています。

婦人科の外来診療は第二川崎幸クリニックで行っていますので、お気軽にご相談ください。

《 第二川崎幸クリニック 婦人科外来担当表 》

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	岩崎 真一	伊藤 雄二
	長谷川 明俊		飯田 玲	長谷川 明俊		
午後	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	岩崎 真一	

※赤字は女性医師

社会医療法人財団 石心会 第二川崎幸クリニック

川崎市幸区都町39-1



受診予約 ☎ : 044-511-2112